

実験名称	敦賀港北陸・苫小牧北海道間フェリー活用実証実験							
実験概要	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離トラック輸送の、海運へのモーダルシフト ・海運へのシフトと併せて、大型ISOタンクを導入しトラックの輸送回数も削減 							
申請者	荷主等	日産化学工業(株) 北海道日産化学(株)			物流	日産物流(株) 函館運送(株)		
実験期間	H15年9月中旬～H16年9月中旬(1年間)							
輸送経路	現行	富山県婦中町(トラック) 青森(海運) 函館(トラック) 函館市						
	転換後	富山県婦中町(トラック) 敦賀(海運) 苫小牧(トラック) 函館市						
貨物	品目	北海道行き:67.5%硝酸			貨物量	北海道行き:480トン		
C02排出量	現行	118.80 t-C02/年	転換後	102.73 t-C02/年	削減量	16.07 t-C02/年	削減率	13.5%
補助金申請額	130,000円(130,000円、 0円)							
施策効果	123.62 t-C02/百万円・年							
備考	往復(復路は空タンク輸送)							

(C)Aries 1993

